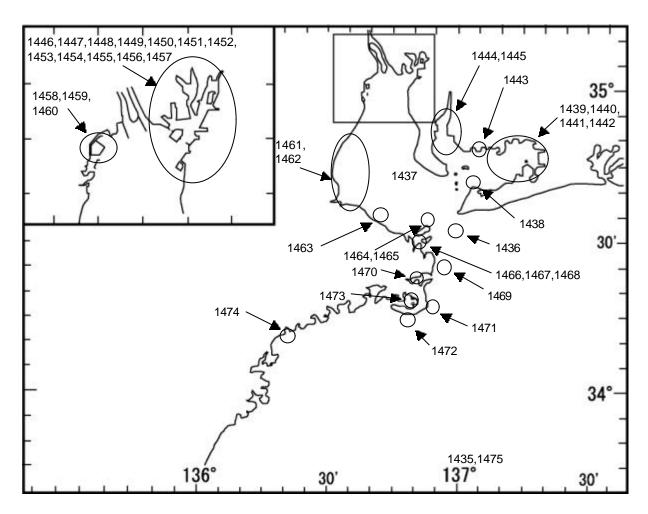
## 四管区水路通報第50号

平成14年12月25日 第四管区海上保安本部				
第1435項	北太平洋北西部・	・・・・・・・・・・・・・海洋観測		
第1436項	本州南岸	伊良湖水道航路南方・・・・・潜水調査作業		
第1437項	伊勢湾及三河湾・	・・・・・・・・・・・・・・・・・環境調査		
第1438項	本州南岸	渥美湾、立馬埼・・・・・・・潜水作業		
第1439項	本州南岸	三河港及付近・・・・・・・環境調査		
第1440項	本州南岸	三河港南部・・・・・・・・揚土作業		
第1441項	本州南岸	三河港北部・・・・・・・・灯台現状変更		
第1442項	本州南岸	三河港北部・・・・・・・・水中ステージ設置作業		
第1443項	本州南岸	渥美湾・・・・・・・・・・岸壁改修工事		
第1444項	本州南岸	衣浦港及南方・・・・・・・・環境調査		
第1445項	本州南岸	衣浦港及付近・・・・・・・生物調査		
第1446項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・灯浮標現状変更		
第1447項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・灯浮標現状変更		
第1448項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・灯浮標現状変更		
第1449項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・灯浮標現状変更		
第1450項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・灯浮標現状変更		
第1451項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・灯浮標現状変更		
第1452項	名古屋港	第1区、第4区・・・・・・起重機船作業		
第1453項	名古屋港	第1区・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
第1454項	名古屋港	第1区・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
第1455項	名古屋港	第4区・・・・・・・・・・起重機船作業		
第1456項	名古屋港	第4区・・・・・・・・・・掘下げ作業		
第1457項	名古屋港	第4区・・・・・・・・・水質調査		
第1458項	本州南岸	四日市港付近・・・・・・・灯浮標現状変更		
第1459項	本州南岸	四日市港、第3区・・・・・水深減少		
第1460項	本州南岸	四日市港、第3区・・・・・・防災訓練		
第1461項	伊勢湾西部・・・	・・・・・・・・・・・・・環境調査		
第1462項	伊勢湾	松阪港及付近・・・・・・・深浅測量		
第1463項	伊勢湾南部・・・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・養浜工事		
第1464項	伊勢湾	答志島北方・・・・・・・・魚礁設置		
第1465項	伊勢湾	答志島・・・・・・・・・・岸壁改修工事		
第1466項	本州南岸	鳥羽港・・・・・・・・・・潜水調査		
第1467項	本州南岸	鳥羽港・・・・・・・・・護岸築造工事		
· ·		± == \.		

第1468項 本州南岸

第1469項	本州南岸	ハンス鼻南東方・・・・・・魚礁設置
第1470項	本州南岸	的矢港・・・・・・・・・・・・・・・養浜工事
第1471項	本州南岸	大王埼・・・・・・・・・灯台について
第1472項	本州南岸	布施田水道、和具漁港・・・・掘下げ作業
第1473項	本州南岸	英虞湾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第1474項	本州南岸	熊野灘、長島港南方・・・・・灯浮標現状変更
第1475項	伊勢湾 津港 至	東播磨港・・・・・・・・えい航作業
	四管区水路通報の発	行について



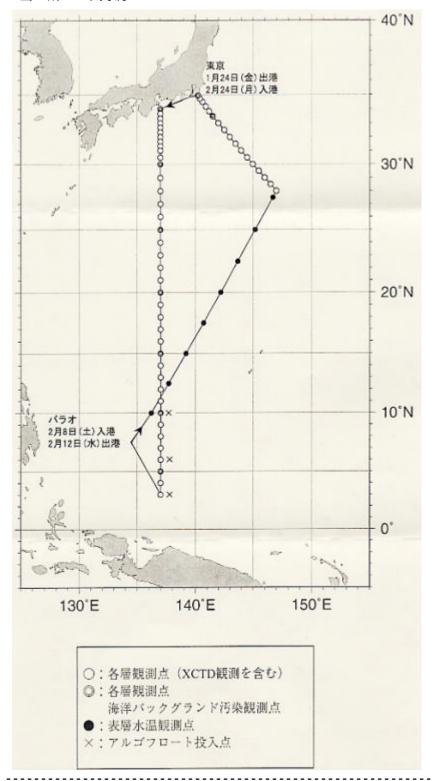
14年1435項 北太平洋北西部 海洋観測

下図に示す区域で観測船「凌風丸」(1,380トン)による海洋観測が実施される。

期 間 平成15年1月24日~2月24日

海 図 W 1 0 7 2 (LCW共)

出 所 気象庁



14年1436項 本州南岸 - 伊良湖水道航路南方 潜水調査作業

下記区域で潜水調査作業が実施される。

期 間 平成15年1月8日~10日まで(予備日1月11日~31日)の日出~日没

区 域 下記位置を中心とする半径100mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-31-52.1N 137-01-53.7E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1064-W1053-W1051

出 所 鳥羽海上保安部

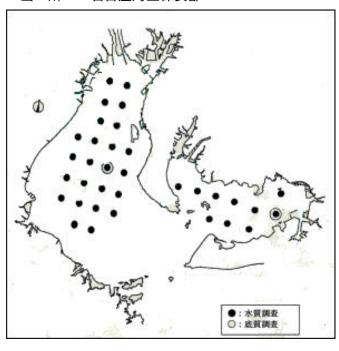
14年1437項 伊勢湾及三河湾 環境調査

下図に示す地点で水質・底質・底生生物調査が実施される。

期 間 平成15年1月21日(予備日1月22日~3月28日)の日出~日没

海 図 W1051-W95-W1052-W1053

出 所 名古屋海上保安部



14年1438項 本州南岸 - 渥美湾、立馬埼 潜水作業

下記区域で潜水士による電気防蝕工事が実施される。

期 間 平成15年1月14日~15日まで(予備日1月16日~2月10日)の0800~1700

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-39-48N 137-04-39E

海 図 W1052-W1053

出 所 蒲郡海上保安署

14年1439項 本州南岸 - 三河港及付近 環境調査

下記地点で調査船による採水及び採泥作業が実施される。

期 間 平成15年1月21日(予備日1月22日~31日)の0800~1500

位置 下記6地点

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-44-59.8N 137-13-31.3E
- (2) 34-45-11.8N 137-17-19.2E
- (3) 34-47-53.8N 137-16-49.2E
- (4) 34-46-35.8N 137-07-07.3E
- (5) 34-43-23.8N 137-07-07.3E
- (6) 34-40-53.9N 137-09-19.3E

海 図 W1057A-W1052

出 所 三河港長

14年1440項 本州南岸 - 三河港南部 揚土作業

下記区域で揚土作業が実施される。

期 間 平成15年1月9日~3月20日までの日出~日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-42-28.7N 137-15-09.8E
- (2) 34-42-11.2N 137-15-20.9E
- (3) 34-42-08.4N 137-15-13.9E
- (4) 34-42-25.6N 137-15-03.0E

標識で業区域に黄灯付浮標を設置する。

海 図 W1057B

出 所 三河港長

-----

14年1441項 本州南岸 - 三河港北部 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

- 期 間 平成15年1月下旬(予定)
- 名 称 三河港蒲郡東防波堤西灯台
- 位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-48-52N 137-13-29E

灯 質 (変更前)連成不動単閃赤光 毎5秒に1閃光(300mm)

(変更後)等明暗赤光 明2秒暗2秒(LED)

光 度 (変更前) 閃光実効光度1100カンデラ 不動光85カンデラ(C-1)

(変更後)590カンデラ

光達距離 (変更前)閃光9.5海里 不動光5.0海里

(変更後)8.0海里

さ (変更前)地上から構造物の頂部まで8.5メートル(8.45) 高

平均水面上から灯火まで11メートル(11.27)

(地上から灯火まで8.0メートル)

(変更後)地上から構造物の頂部まで8.7メートル(8.68)

平均水面上から灯火まで12メートル(11.67)

(地上から灯火まで8.4メートル)

W1057A-W1052-W70 海図

第四管区海上保安本部灯台部 出所

本州南岸 - 三河港北部 水中ステージ設置作業

\_\_\_\_\_\_

14年1442項

下記区域で水中ステージの設置作業が実施される。

期間 平成14年1月5日~15日までの日出~日没

区域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-49-05.4N 137-13-27.3E
- (2) 34-49-06.5N 137-13-23.6E
- (3) 34-49-11.4N 137-13-25.8E
- (4) 34-49-10.0N 137-13-29.4E

標識 作業区域に黄灯付浮標及び赤旗を設置する。

備考 潜水作業を伴う。

W 1 0 5 7 A 海図

出所 三河港長

14年1443項 本州南岸 - 渥美湾 岸壁改修工事

下記区域で岸壁改修工事が実施される。

平成15年1月10日~3月20日までの日出~日没 期間

区域 下記2地点を結ぶ線上付近

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-47-14.8N 137-06-15.3E
- (2) 34-47-14.1N 137-06-17.5E

作業区域に赤旗付竹竿及び黄灯付浮標を設置する。 標識

海図 W 1 0 5 2

出所 蒲郡海上保安署

14年1444項 本州南岸 - 衣浦港及南方 環境調査

下記地点で水質調査及び採泥調査が実施される。

期間 平成15年1月21日(予備日1月22日~31日)の0800~1500

位 置 下記4地点

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-51-47.8N 136-57-25.4E

5 0 号 5 0 号 - 4 -

- (2) 34-40-11.8N 136-59-04.9E
- (3) 34-46-35.8N 136-58-49.3E
- (4) 34-43-23.8N 136-59-49.3E

海 図 W1056-W1052-W1053

出 所 衣浦港長

14年1445項 本州南岸 - 衣浦港及付近 生物調査

下記区域で生物調査が実施される。

期 間 平成15年1月22日の1500~2200

区 域 下記8地点付近

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-48-38N 136-58-15E
- (2) 34-48-15N 136-57-55E
- (3) 34-47-51N 136-57-42E
- (4) 34-48-40N 136-57-55E
- (5) 34-48-28N 136-59-40E
- (6) 34-48-16N 136-59-30E
- (7) 34-47-36N 136-59-12E
- (8) 34-47-15N 136-58-54E

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年1446項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

- 期 間 平成15年1月下旬(予定)
- 名 称 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標 (変更後)名古屋港東航路第二号灯標
- 位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-57-07N 136-47-29E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形

(変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル(7.82)

平均水面上から灯火まで7.6メートル (7.60)

記 事 (変更前)1 付属施設 レーダー反射器

2 本灯の下方に、数字の2を電光表示している。

(変更後)付属施設 レーダー反射器

備 考 (変更前)名古屋港東航路第三号灯浮標と同期点滅、マーキング

(変更後)名古屋港東航路第三号灯標と同期点滅、マーキング

海 図 W1055B-W95-W1051

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

5 0 号 - 5 - 5 0 号

14年1447項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更 下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第四号灯浮標 (変更後)名古屋港東航路第四号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-57-57N 136-48-09E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形 (変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル (7.82) 平均水面上から灯火まで7.6メートル (7.60)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅、マーキング (変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅、マーキング

海 図 W1055B-W95-W1051

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

\_\_\_\_\_\_

14年1448項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更 下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第六号灯浮標 (変更後)名古屋港東航路第六号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84] 34-58-57N 136-48-56E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形 (変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル (7.79) 平均水面上から灯火まで7.6メートル (7.58)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅 (変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅

海 図 W1055A-W1055B-W95

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

.....

14年1449項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更 下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第八号灯浮標 (変更後)名古屋港東航路第八号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84] 34-59-37N 136-49-28E

期

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形 (変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

50号 - 6- 50号

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル (7.79) 平均水面上から灯火まで7.6メートル (7.58)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅(変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅

海 図 W1055A-W1055B

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1450項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第十号灯浮標 (変更後)名古屋港東航路第十号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84] 35-00-03N 136-49-50E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形 (変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル (7.79) 平均水面上から灯火まで7.6メートル (7.58)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅 (変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅

海 図 W1055A-W1055B-W95

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1451項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第十二号灯浮標 (変更後)名古屋港東航路第十二号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84]

35-00-51N 136-50-28E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形 (変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル (7.79) 平均水面上から灯火まで7.6メートル (7.58)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅(変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅

海 図 W1055A

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

5 0 号 - 7 - 5 0 号

14年1452項 名古屋港 - 第1区、第4区 起重機船作業

下記区域で起重機船作業が実施される。

期 間 平成15年1月20日~4月30日までの日出~日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-01-55.0N 136-48-01.5E
- (2) 35-01-55.0N 136-48-09.4E
- (3) 35-01-44.9N 136-48-09.4E
- (4) 35-01-44.9N 136-48-01.5E

下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

- (5) 35-04-21.0N 136-53-06.1E
- (6) 35-04-21.1N 136-52-58.2E
- (7) 35-04-28.2N 136-52-58.4E
- (8) 35-04-28.1N 136-53-06.3E

標識作業区域に黄灯付浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年1453項 名古屋港 - 第1区 航泊禁止

ガーデンふ頭前面海域の消防出初式実施に伴い、航泊禁止区域が設定される。

期 間 平成15年1月12日の0950~1130

区 域 出初式区域

下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-05-19.5N 136-53-05.3E
- (2) 35-05-16.3N 136-53-04.7E
- (3) 35-05-18.1N 136-52-49.3E
- (4) 35-05-21.3N 136-52-49.8E

花火打上げ区域

下記地点を中心とする半径50mの円内海域

(5) 35-05-19.5N 136-53-05.3E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長公示第14-23号

5 0 号 - 8 - 5 0 号

14年1454項 名古屋港 - 第1区 航泊禁止

係船浮標11番南側海域で土砂積替え作業に伴い、航泊禁止区域が設定される。

期 間 平成15年1月13日~3月25日

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-04-51N 136-52-44E
- (2) 35-04-45N 136-52-40E
- (3) 35-04-47N 136-52-35E
- (4) 35-04-53N 136-52-39E

標 識 上記(1)~(3)地点に黄灯付浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長公示第14-24号

14年1455項 名古屋港 - 第4区 起重機船作業

下記区域で起重機船による積込み作業が実施される。

期 間 平成15年1月7日~9月10日までの日出~日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-01-55.2N 136-47-38.1E
- (2) 35-01-49.6N 136-47-34.2E
- (3) 35-01-53.6N 136-47-25.6E
- (4) 35-01-59.2N 136-47-29.5E

標識アンカー投入位置に黄灯付浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年1456項 名古屋港 - 第4区 掘下げ作業

下記区域で掘下げ作業が実施される。

期 間 平成15年1月10日~3月10日まで(予備日3月11日~20日)の日出~日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-01-11.3N 136-50-11.4E
- (2) 35-01-04.5N 136-50-10.7E
- (3) 35-01-01.7N 136-49-55.0E
- (4) 35-01-08.0N 136-49-53.2E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

5 0 号 - 9 - 5 0 号

14年1457項 名古屋港 - 第4区 水質調査

下記地点で水質調査が実施される。

期 間 平成15年1月20日(予備日1月21日~23日)

位置 下記5地点

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-04-49N 136-49-53E
- (2) 35-04-43N 136-50-05E
- (3) 35-05-28N 136-50-18E
- (4) 35-05-06N 136-50-25E
- (5) 35-04-35N 136-50-17E
- (6) 35-03-57N 136-50-15E
- (7) 35-03-39N 136-50-14E
- (8) 35-04-40N 136-49-29E

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

.....

14年1458項 本州南岸 - 四日市港付近 灯浮標現状変更

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 四日市港第三航路沖灯浮標

位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-58-39N 136-43-20E

灯 質 (変更前)モールス符号白光 毎8秒にA(・・)(250mmプラスチック)

(変更後)モールス符号白光 毎8秒にA(・・)(LED)

光 度 (変更前)実効光度370カンデラ(D-1)

(変更後)実効光度100カンデラ

光達距離 (変更前)7.5海里

(変更後)5.0海里

海 図 W94-W95-W1051

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1459項 本州南岸 - 四日市港、第3区 水深減少

最近の測量によると、下記区域の水深は減少している。

区 域 下記4地点を結ぶ線上は図載水深(12m)より最大0.8m減少

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-59-44.4N 136-39-58.0E
- (2) 34-59-43.4N 136-39-57.1E
- (3) 34-59-43.0N 136-39-56.3E
- (4) 34-59-42.8N 136-39-53.1E

下記4地点により囲まれる区域は図載水深(12m)より最大0.9m減少

- (5) 34-59-40.9N 136-40-15.3E
- (6) 34-59-39.3N 136-40-16.8E
- (7) 34-59-39.2N 136-40-15.2E
- (8) 34-59-41.4N 136-40-13.8E

下記6地点により囲まれる区域は図載水深(12.8m)より最大1.3m減少

- (9) 34-59-37.9N 136-40-16.8E
- (10) 34-59-35.0N 136-40-19.9E
- (11) 34-59-31.0N 136-40-30.5E
- (12) 34-59-30.6N 136-40-28.6E
- (13) 34-59-34.3N 136-40-19.3E
- (14) 34-59-35.8N 136-40-17.6E

下図の区域で防災訓練が実施される。

海 図 W 9 4

出 所 第四管区海上保安本部海洋情報部

本州南岸 - 四日市港、第3区 防災訓練

14年1460項

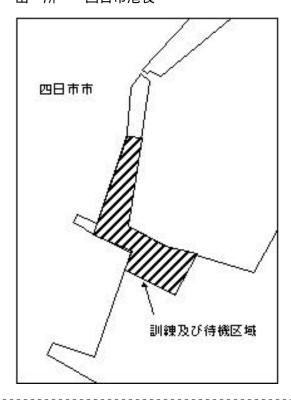
期間 平成15年1月12日の0930~1200

備考 (1)放水訓練を実施する。

(2)警戒船を配備する。

海 図 W 9 4

出 所 四日市港長



5 0号 5 0 号 - 11 -

14年1461項 伊勢湾西部 環境調査

下記のとおり、津港付近から松阪港付近において、藻場調査及び水質調査が実施される。

期 間 (藻場調査)平成15年1月24日(予備日1月25日~28日)の日出~日没

1月29日 (予備日1月30日~2月14日)の日出~日没

(水質調査)平成15年1月24日(予備日1月25日~28日)の日出~日没

1月29日(予備日1月30日~31日)の日出~日没

2月 1日 (予備日2月 2日~14日)の日出~日没

区 域 下記経緯度線により囲まれる区域のうち、水深5m以浅の区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-45.5N
- (2) 34-36.0N
- (3) 136-36.5E
- (4) 136-31.2E

備 考 潜水作業を伴う

海 図 W1051

出 所 鳥羽海上保安部

14年1462項 伊勢湾 - 松阪港及付近 深浅測量

下記区域で深浅測量が実施される。

期 間 平成15年1月8日~16日まで(予備日1月17日~31日)の0700~1700

区 域 下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-39-57N 136-32-46E
- (2) 34-40-06N 136-33-39E
- (3) 34-38-06N 136-33-35E
- (4) 34-37-43N 136-33-35E
- (5) 34-37-55N 136-32-55E

標 識 作業船は赤白の旗を掲げる。

海 図 W88

出 所 鳥羽海上保安部

14年1463項 伊勢湾南部 養浜工事

下記区域で養浜工事が実施されている。

期 間 平成15年3月14日までの0800~1700

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-33.2N 136-40.8E

標識作業区域に赤旗付竹竿を設置する。

海 図 W1051

出 所 鳥羽海上保安部

5 0 号 - 12 - 5 0 号

14年1464項 伊勢湾 - 答志島北方 魚礁設置

下記区域に魚礁 (2m角型、150基)が設置された。

区 域 下記位置を中心とする半径80mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-33-47N 136-52-51E

海 図 W1053

出 所 鳥羽海上保安部

14年1465項 伊勢湾 - 答志島 岸壁改修工事

下記区域で岸壁改修工事が実施されている。

期 間 平成15年3月10日までの0730~1700

区 域 下記位置を中心とする半径150mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-31-54.0N 136-54-08.6E

標識作業区域に赤旗付竹竿を設置する。

備 考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

14年1466項 本州南岸 - 鳥羽港 潜水調査

下記地点で潜水士によるクラゲの生態調査が実施されている。

期 間 平成14年12月27日までの日出~日没

位 置 下記地点

[世界測地系 WGS-84]

34-29-20N 136-50-13E

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

14年1467項 本州南岸 - 鳥羽港 護岸築造工事

戸島で護岸築造工事が実施されている。

期 間 平成15年3月31日までの0800~1700

区 域 下記位置を中心とする半径70mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-29-46N 136-50-35E

標識
作業区域に赤旗付竹竿及び灯付浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W73

出 所 鳥羽海上保安部

5 0 号 - 13 - 5 0 号

14年1468項 本州南岸 - 鳥羽港 潜水作業

下記区域で潜水士による岸壁鋼管杭防蝕工事が実施される。

期間 平成15年1月10日~2月10日までの日出~日没

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-28-37N 136-50-48E

標識 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

本州南岸 - ハンス鼻南東方 魚礁設置

14年1469項

下記区域に魚礁(ピラミッド型、18基)が設置された。

区 域 下記位置を中心とする半径50mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-25-21N 136-56-11E

海 図 W1053

出 所 鳥羽海上保安部

14年1470項 本州南岸 - 的矢港 養浜工事

下記区域で養浜工事が実施されている。

期 間 平成15年3月25日までの0800~1700

区 域 下記位置を中心とする半径200mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-21-39N 136-52-34E

作業区域に赤旗付竹竿及び黄灯付浮標を設置する。 標識

備考 警戒船を配備する。

海図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

本州南岸 - 大王埼 灯台について 14年1471項

大王埼灯台の灯塔は、大王町観光協会行事の一環としてライトアップされる。

期間 平成14年12月31日~平成15年1月3日まで

位 置 下記地点

[世界測地系 WGS-84]

34-16-34N 136-53-58E

海 図 W 7 8

出 所 鳥羽海上保安部

5 0 号 5 0 号 - 14 -

14年1472項 本州南岸 - 布施田水道、和具漁港 掘下げ作業

下記区域で掘下げ作業が実施される。

期間 平成15年1月18日~24日まで(内2日間)の0730~1630

区域 下記位置を中心とする半径50mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-15-02.6N 136-48-21.2E

作業区域に赤旗付竹竿、アンカー投入位置に黄色ブイを設置する。 標識

備考 警戒船を配備する。

W1090 海図

出 所 鳥羽海上保安部

\_\_\_\_\_

本州南岸 - 英虞湾 底質調査 14年1473項

下記区域で潜水士による底質調査が実施される。

期間 平成14年12月25日(予備日12月26日~30日)の0700~1600

区域 下記4地点付近

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-16-39N 136-51-11E
- (2) 34-16-36N 136-51-03E
- (3) 34-16-14N 136-51-07E
- (4) 34-16-06N 136-51-29E

海図 W 7 8

出 所 鳥羽海上保安部

14年1474項 本州南岸 - 熊野灘、長島港南方 灯浮標現状変更 下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

間 平成15年1月下旬(予定) 期

名 称 長島イ島灯浮標

位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-10-28N 136-20-36E

質 (変更前)群急閃白光 毎10秒に3急閃光(250mmプラスチック) 灯

(変更後)群急閃白光 毎10秒に3急閃光(LED)

光 度 (変更前)実効光度120カンデラ(D-2)

(変更後)実効光度100カンデラ

光達距離 (変更前)5.5海里

(変更後)5.0海里

海 図 W 7 6

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

5 0 号 5 0 号 - 15 -

14年1475項 伊勢湾 - 津港 至 東播磨港 えい航作業

(四管区水路通報 14年 49号 1428項 関連)

下記経路で、3000t積台船「K107」のえい航作業(えい航長最大291m、速力6ノット)が 実施される。

期 間 平成15年1月6日~8日

経路及び日時 津港 1月6日 1700出発予定

伊良湖水道 1月6日 2100

尾鷲沖 1月7日 0600

潮岬沖 1月7日 1330

明石海峡 1月8日 0530

東播磨港 1月8日 0700到着予定

海 図 W1051-W93-W77

出 所 四日市海上保安部

.....

お知らせ

今年の「四管区水路通報」は今週号で終了し、年始は下記のとおり発行します。

記

第1号・総記

平成15年 1月 8日(水)

「四管区水路通報」に関する問合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611 (内線315)

FAX 052-654-2536 (FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部情報部インターネットアドレス

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、Fコードやパスワードは設定していません。 (ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

\_\_\_\_\_\_